

# 居合道だより

令和 7年 3月

第 224号





## はじめに

八女地区居合道同好会 会長 小川内 泰生

金の成る木の花をご存じだろうか？ 普通に育てたら花は咲くことが無いらしい。南アフリカ原産で、葉の形が硬貨に似ている事から縁起の良い植物とされ花言葉は『富』と『幸運を招く』や『不老長寿』と言われている。

我が家では 27年物の金の成る木があり毎年1月から3月にかけて桜の様な小さなピンクの花が咲く花を咲かせるには『コツがいる』と 95歳になる母が教えてくれた。4月から9月のかけては、南向きで日当たりの良い野外に置き、サボテンなので水は1週間に1回程度にし普通に育てるが『10月は1か月間水をやらない』葉の色が緑から茶褐色になり皺が出来るくらいキツ～イ思いをさせるそうして『11月からは寒い風が当たらない南の縁側の家の中に入れて水と油かすの肥料を少しや

る』 そうだ。そうすることで 金の生る木は生命の危険を感じ子孫を残さねばと種子の生産活動を始めるのだと思う。弟子の育て方とよく似ていると思う。

日当たりの良いところで普通に育てたら金の成る木同様花は咲かない。

冬の寒い時期など皆が休んでいる時に稽古して、体とともに精神や心も鍛えキツ～イ思いをさせる、他の人がやらない気付かないところに磨きをかける、自分の技に磨きをかける、気付きを与える。

ある程度以上に稽古を積んできた人には、一生に一度勝負をかける時を神様が教えてくれる時が来る。 そこでアドバイス

古来から伝えられている武道を行う上で重要な優先度は

1. 眼、2. 足、3. 丹（胆）4. 力

例えば 11月から2月にかけて湿度の低い時が 『眼力』 を鍛える一番いい時期である一つの技が終わるまで 目の前の敵を切り倒すまで 呼吸や瞬きをしない 武道の常識である この常識に気づけない人は 武道の花は永遠に咲かないのである。

おのおの方、たかが居合道されど居合道、居合道の花を咲かせましょうぞ。

### 3月・4月の予定

3月	2日(日)	福岡県居合道段位審査会(級・初～五段)	福剣連	福岡市総合体育館武道場
	2日(日)	居合道七・六段位審査会	全剣連	京都市
	9日(日)	地域稽古会 居合道部	筑豊	
	20日(木・祝)	北九州各流居合道大会	北九州剣連	北九州市総合体育館
4月	13日(日)	福岡県武道祭	福剣連	福岡武道館

### 編集後記

六段七段の京都の審査・福岡県居合道級位・段位審査。皆様十分に稽古を積まれあとは明日存分に発揮するだけでございます。焦らず上がらず、稽古でできたことは必ずできる！と信じて頑張りましょう。

9日に筑豊の地域稽古会 20日に北九州で恒例の全国各流居合道大会。七段線も復活して楽しみな大会が開催されます。準備も着々と進んでいる様です。

さて、子ども達や初心者さんに貸して帰ってくる刀はほぼ鞘の鯉口近くの上部が割れて帰ってきます。この冬の間、鞘割れや鯉口あたりをどうやったら修理できるか研究しておりました。新しく買うのも勿体無いしそのままでは使えないので、なんとかかなかなど。ところがこれがなかなか難しい。色々なパターンの塗料買って何が一番いいか試してみたり、でもなかなかうまくいきません。カシュー塗ったり漆塗ったり、いろんな塗料使ってみたりしましたが、ほぼ趣味の域ですが・・・家族から「臭い」と不評です。そらそうですね(汗)で、ある疑念が！模擬刀の鞘ならスプレーでよかったんじゃない？

ただ漆は冬はなかなか固まらないので苦勞しますね。って漆使わなくても良かった様な気がします。最近のアロンアルファはカッチカチにかたまります。漆もスプレーあります。下地もいいのがあります。まあやってみなけりやわかりませんが(汗)

あ、模擬刀をピカピカにする方法わかりました！

何かと日々精進あるのみ・・・(こういうのに長けた人について修行したいw)

© 公益社団法人 福岡県剣道連盟・福岡県剣道連盟 居合道部

第224号 令和7年3月発行

発行：福岡県剣道連盟居合道部

URL：<http://riai.info/>

発行人：井手友太

〒819-1132 糸島市有田 36 番地 -1

TEL:092-322-0847

編集：有限会社 FEW